

地域における結核撲滅に向けたアクションプランを 保健リーダーが支持

2021 年 10 月 29 日（兵庫県姫路市）

世界保健機関（WHO）西太平洋地域の保健分野のリーダーたちは、年次総会の最終日に、結核撲滅に向けた決議を採択しました。

結核撲滅に向けた 2030 年までの目標

加盟国の代表団は、本日、「結核をなくすための西太平洋地域枠組み（*Western Pacific Regional Framework to End TB*）（2021-2030）」を承認しました。この枠組みは、西太平洋地域の国々が結核撲滅に向けた 2030 年までの目標を達成するための戦略的指針と背景を示しています。

西太平洋地域では、2019 年、約 180 万人が結核に罹患し、9 万人が亡くなっています。専門家は、全結核症例の 20%が診断されない、または報告されないままであると推定しています。

近年、大きな改善が見られ、2015 年から 2019 年にかけて、本地域の結核罹患率は 6%、死亡率は 17%減少しました。しかし、「[結核撲滅戦略](#)」の 2025 年の目標である、結核による死亡者数を 2015 年と比較して 75%、新規結核患者数を 50%削減し、結核による壊滅的な影響を無くすという目標を達成するには、進捗が遅すぎます。

「結核患者の多くは、質の高いサービスを受けることが難しいという困難に直面しています。これは特に社会的弱者や社会から取り残された人々などが当てはまります」と、WHO 西太平洋地域事務局長の葛西健は述べています。「結核プログラムは将来に向けた準備をする必要があります。西太平洋地域では、都市化、高齢化、非感染性疾患の増加などの問題があり、新型コロナウイルス感染症は保健システムに負担をかけ、結核の予防とケアを含むサービスに大きな影響を与えました。しかし、今回のパンデミックは、結核サービスの継続性を確保し、最終的には結核のケア、予防、コントロールを強化するための革新的な戦略を開発する機会にもなりました」と付け加えました。

この枠組みのもと、WHO は各国が 2030 年までに結核を撲滅するというビジョンを掲げ、国の戦略プランを策定・実施することを支援します。プログラムは、この目標から逆算して、目標達成のために必要なステップを特定する必要があります。各国政府は、それぞれの状況に応じ、地域で成功したアプローチに基づいた、将来を見据えた長期的な計画を立てる必要があります。

地域委員会の閉会について

今年の地域委員会は、第 73 回地域委員会を 2022 年 10 月 24 日から 28 日まで中国で開催することについて合意し、本日閉会しました。第 74 回地域委員会は、2023 年にフィリピンのマニラで開催します。

ご参考情報：

地域委員会のライブ配信の録画、公式文書、ファクトシート、5つの保健課題に関するビデオは、こちらからご覧いただけます。

www.who.int/westernpacific/about/governance/regional-committee/session-72

地域委員会の今後の最新情報は、[Facebook](#)、[Twitter](#) and [YouTube](#) で@WHOWPRO をフォローし、ハッシュタグ「#RCM72」をつけてご覧ください。

以上

【地域委員会について】

WHO は、6つの地域の194の加盟国と協力して、公衆衛生を担う国連の専門機関です。WHOの各地域には、地域の加盟国の保健大臣や政府高官で構成される地域委員会があります。各地域委員会は毎年開催され、その次の年の活動や優先順位を決定します。

通常、参加者は開催地に集まって会議を行います。去年は新型コロナウイルス感染症の影響により、初めてオンラインでの開催となりました。今年は、日本の姫路市にて、初めてハイブリッド形式での開催となります。

新型コロナウイルス感染症のような地球規模の公衆衛生課題に立ち向かうには、各国の協力が不可欠です。加盟国は、この21カ月間で、ウイルスに対する経験を積み重ねてきました。パンデミックが続く中で、この地域委員会は、経験を共有し、連携を深め、ウイルスへの対応をさらに強固なものにする重要な機会となります。

WHOは、日本での地域委員会開催にあたり、厚生労働省および姫路市と緊密に連携し、準備を進めています。会議に参加する全ての方および地域の安全を確保するために、厳格な感染対策を行います。

【WHO西太平洋地域事務局について】

[WHO 西太平洋地域](#)は、アジア・太平洋地域の37の国と地域にまたがり、19億人以上の人々が住んでいます。加盟国および地域：オーストラリア、ブルネイ・ダルサラーム国、カンボジア王国、中華人民共和国、クック諸島、フィジー共和国、フランス（フランス領ポリネシア、ニューカレドニア、ウォリス・フツナを管轄）、香港特别行政区（中国）、日本、キリバス、ラオス人民民主共和国、マカオ特别行政区（中国）、マレーシア、マーシャル諸島共和国、ミクロネシア連邦、モンゴル国、ナウル共和国、ニュージーランド、ニウエ、パラオ共和国、パプアニューギニア独立国、フィリピン共和国、大韓民国、サモア独立国、シンガポール、ソロモン諸島、トケラウ諸島、トンガ王国、ツバル、グレートブリテンおよび北アイルランド連合王国（ピトケアン諸島に対する責任を有する）、アメリカ合衆国（アメリカ領サモア、北マリアナ諸島連邦、グアムに対する責任を有する）、バヌアツ共和国、およびベトナム社会主義共和国

【関連リンク】

- 結核 [fact sheet](#); [video](#).
- 西太平洋地域の人々: [Josephine Jim, Papua New Guinea](#)

DRAFT RCM 72 MR

Day 5

【メディア問い合わせ先】

WHO 西太平洋地域事務局広報:

wprocom@who.int（英語）、beppum@who.int（日本語）